



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: [renkyoueditor@mail.goo.ne.jp](mailto:renkyoueditor@mail.goo.ne.jp)

第 389 号

(創刊 1988.12.14)

2022.02.06.

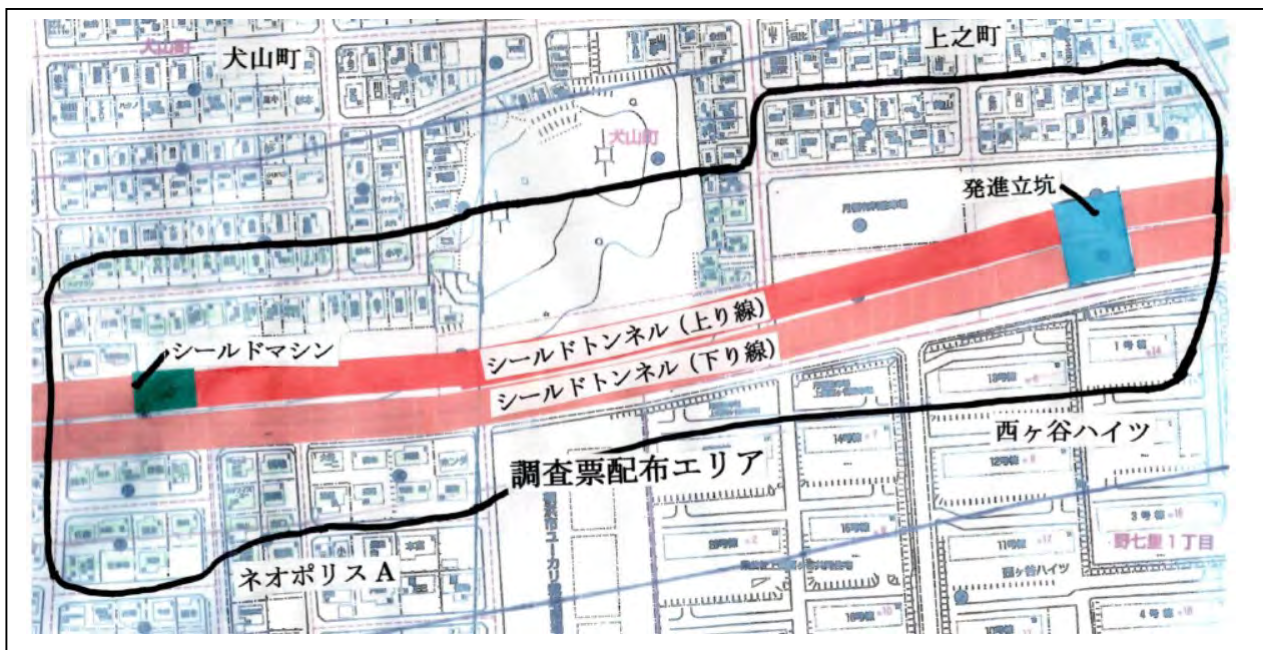
## 桂台トンネル工事による 家屋・健康などの被害状況調査

調布市の外環道シールドトンネル工事で一昨年 10 月に陥没事故が発生したことは皆さんご存知ですが、昨年 12 月に陥没被害沿線の住民が行ったアンケート調査では、振動による建物への被害だけでなく低周波音による健康への深刻な被害が明らかになりました。シールドマシンが停止して 1 年以上経つのに、いまだに体調不良に苦しむ方がいるのです。しかし、事業者である NEXCO 東の被害調査の対象は建物や門扉等の構造物だけに限られ、健康面についてはどんなに深刻な被害であっても調査対象にも補償の対象にもなっていません。

横浜環状南線の桂台トンネル工事区では平成 27 年に発進立坑基地の造成工事が開

始されましたが、以来発進立坑周辺の住民は絶え間ない騒音と振動に晒されています。昨年 5 月にはシールドマシンによる本掘進が開始されましたが、マシンが通過する沿線では大きな騒音、振動を体感しました。

そこで連協では外環被害住民連絡会・調布の協力を得て昨年 12 月に「騒音、振動、低周波音被害調査グループ」を立ち上げ、今年 1 月に桂台トンネル工事沿線で被害状況の実態調査を始めました。まずは立坑周辺とシールドマシンが掘り進んだ地点までの沿線 161 世帯に調査票を配布し、皆さんの声を聞かせて頂くことにしました。調査票は回答期限の 1 月 30 日までに 68 軒の方から提出頂きましたが、コロナのオミクロン株が急拡大したため調査グループの会合を開くことが出来ず、集約は感染収束まで先延ばしすることに致しました。



## 騒音・振動計を設置します

昨年7月、シールドマシンの本掘進は発進立坑から380m進んだ所でマシン前面のカッターを駆動するモーターが故障したため停止し、それ以降6カ月以上経過しています。

しかし、2月2日に突然、NEXCO 東はモーター故障の原因はピニオンギアの押え板固定ボルトの締め過ぎによるボルト破断が原因とした上で、2月中旬には再掘進の体制が整うと記者発表しました。

シールドマシンが再掘進すれば、又、大きな騒音振動が発生する虞があります。

NEXCO 東に騒音・振動のデータを出すよう要求しても素直に出て来ることはありません。そこで、調布市のNPO法人市民科学研究所の助力を頂き、騒音・振動計測アプリを組み込んだ中古 아이폰を電通大から3台貸与して頂くことになりました。wi-fi環境がある所へ設置するのでデータは24時間電通大へ送られ記録されます。シールドマシンが再駆動する前に設置することで平常時と掘進時の騒音・振動のデータを比較することができます。

貸与頂く3台は、上之町の発進立坑の直近、ネオポリスAのマシン停止の付近、湘南桂台の中間地点の3か所の方に了承頂き、設置の準備を進めています。リアルタイムの騒音・振動データは、今後マシンの掘進に併せて発生する被害とリンクすることで、NEXCO 東との補償交渉に於いて明確な証拠として使えると期待しています。

(騒音・振動・低周波音被害調査グループ  
大橋 宏)

## 「外環問題を考えるシンポジウム」

横環南でのシールドマシン工場の影響を見極めるべく参加したので以下報告します。

去る1月17日(月)に調布市文化会館で外環被害住民連絡会等が主催のシンポが開催(zoomあり)された。大阪大学名誉教授の谷本氏(トンネル工学)が中心となり事業者と第三者専門家と住民がシールドマシン工事による陥没事故の報告書を中心に外環問題の本質を論じ合おうという試みであった。しかし事業者は、「必要事項は報告しているのでは」と欠席した。会場は80名近くの人々により、事業者の報告は自分勝手なものであり国民に対する侮辱であるとの論調で終始した。科学的根拠を無視しトンネル工事直上だけでの地盤事故であり工法のミスであるとの論法は現実を見落としているとの専門家の意見であった。

8年前の報告と矛盾し有識者委員会の報告は信ぴょう性が極めて低いと断言された。新たに原因調査会を発足させ大深度法の見直しを国会に提言すべきとの全員合意で長時間にわたるシンポは終了した。

大深度ではない横環南でも土被りと工事径との関係が外環より厳しい状況であり、今後の工事進捗に神経を尖らせるものである。  
(比留間)

## 対外活動報告

- 01/17 外環問題を考える緊急シンポジウム  
開催(調布市文化会館) 会長(会場参加)、大橋副会長(オンライン ZOOM参加)
- 01/21 2/4 東京外環低振動調査会  
(ZOOM 参加会長)
- 01/24 栄区区政推進課打合せ  
(外環見学要請会長)